（様式第１－５号）

　市町村名：和泉市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野  （事業名：ハローワークオンライン求人システムの導入）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成２６年度】  【 現 状 】  求人開拓を委託し、和泉市内を中心とした大阪府下の企業を訪問のうえ、就職困難者向けの求人開拓並びに公共職業安定所に出ていない求人情報の収集を行い、就職困難者等の雇用に繋げている。  【現状における課題】  大阪府下全域の求人開拓を和泉市単独で網羅するのは非常に困難であり、必然的に泉州地域（主に和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町）での求人開拓が中心となっていた。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  平成２６年度から厚生労働省より大阪府下の求人情報をダウンロードすることで、和泉市が収集する独自の求人情報以外の求人情報も得ることができ、雇用対策をさらに充実するための環境を整えた。  これにより、求職者は和泉市の管轄である泉大津公共職業安定所に出向かずとも、同等の情報を得ることで、より良い就労支援を実施した。  また、平成２８年度から障がい者用求人情報においてもダウンロードし、障がいを有する求職者等へ提供することで、泉大津公共職業安定所に誘導していた相談者に対しても、より決め細やかな就労支援を実施した。 | |